

規程管理システム スモールプラン サービス仕様書

1. 目的及び位置付け

(1) 目的

本サービス仕様書（以下「本仕様書」という。）は、株式会社システムディ（以下「当社」という。）が共通クラウド環境上で提供する SaaS 型サービス「規程管理システム スモールプラン」（以下「本サービス」という。）について、本サービスの機能、提供形態、利用環境、システム構成、利用条件、データ管理、サポートその他の標準的な提供内容を定めるものである。

(2) 利用契約、利用規約及び SLA との関係

本仕様書は、本サービスに関する利用契約及び「規程管理システム スモールプラン利用規約」（以下「利用規約」という。）の一部を構成し、これらと一体として適用される。本サービスのサービス提供時間、監視、障害対応、保守運用、データ保護、セキュリティ、問い合わせ対応その他サービス品質に関する当社の運用目標及び対応方針については、「規程管理システム スモールプラン サービスレベル合意書」（以下「SLA」という。）に定めるところによる。

(3) 本仕様書の適用対象

本仕様書は、本サービスとして提供される標準機能及び標準的な提供内容に適用する。個別契約、個別見積、個別作業、個別カスタマイズその他本サービスの標準的な提供内容に含まれない事項については、当社及び契約者が別途合意する条件に従う。

(4) 他の製品及びサービスとの区別

本サービスは、当社が別途提供する次の各号に掲げる製品又はサービスとは、提供形態及び契約上の取扱いが異なる。これらの製品・サービスについては、本仕様書は適用しない。

- ア お客様の環境に導入して使用するオンプレミス版パッケージ「規程管理システム」
- イ 契約者ごとのクラウド環境上でソフトウェアを使用するクラウド版パッケージ「規程管理システム クラウドサービス」

2. サービスの基本情報

(1) サービス名称

規程管理システム スモールプラン

(2) 提供者

株式会社システムディ

(3) サービスの概要

本サービスは、法人その他の組織において管理される各種規程、規則、要領その他の文書について、作成、改定、履歴管理、新旧対照表の作成、承認、公開、検索及び閲覧等を一元的に行うためのクラウド型ソフトウェアサービスである。

(4) 提供形態

本サービスは、当社が管理し、又は当社が利用する外部基盤上に構築した共通クラウド環境において、複数の契約者に対して共通的に提供する SaaS 型サービスである。

本サービスは、複数の契約者が利用する共通クラウド基盤上で提供し、契約者ごとに独立した専用のシステム環境を構築して提供するものではない。

ただし、契約者ごとの登録データ及び利用領域は、当社所定の方法により区分して管理する。

(5) 利用方法

契約者及び利用者は、専用のソフトウェアを端末にインストールすることなく、インターネットに接続した端末の Web ブラウザを通じて本サービスにアクセスし、利用規約、利用契約、本仕様書その他当社が定める条件に従って本サービスを利用する。

(6) ソフトウェアの提供

本サービスは、クラウド環境上でソフトウェア機能を提供するものであり、本サービスを構成するソフトウェアの複製物を契約者又は利用者に提供するものではない。

本サービスの提供は、本サービスを構成するソフトウェアに関する著作権その他の知的財産権を契約者又は利用者に譲渡し、又は利用規約に明示する範囲を超えるソフトウェアの使用権を設定するものではない。

(7) 想定利用地域

本サービスは、主として日本国内の法人その他の事業者による利用を想定して提供する。

契約者の役員、従業員その他の利用者が日本国外から本サービスにアクセスし、又は本サービスを利用することを当然に禁止するものではない。

ただし、日本国外からの利用については、利用地域の法令、通信環境、外部サービスその他当社の管理が及ばない事情により、本サービスの利用可否、通信品質又は利用条件に影響が生じることがある。

当社は、日本国外における本サービスの法令適合性、利用可能性、通信品質その他の事項を保証しない。

3. 機能

(1) 標準機能

本サービスは、規程等の作成、改定、管理、承認、公開、検索及び閲覧に関し、本条に定める標準機能を提供する。

(2) 管理者向け機能

管理者向け機能は、規程等の登録、改定、履歴管理、承認及び公開管理を行うための機能であり、主な内容は次の各号に掲げるとおりとする。

- ア 規程データの一元管理
- イ 現行版、旧版、旧々版等の履歴管理
- ウ 新旧対照表の作成機能
- エ 表記ゆれ検出機能
- オ 文字列一括置換機能
- カ 関連規程の参照支援機能
- キ 権限管理機能
- ク 作成、改定、公開等に関する権限の管理
- ケ 承認ワークフロー機能
- コ 承認及び公開の制御
- サ 操作ログの記録機能

(3) 一般閲覧者向け機能

一般閲覧者向け機能は、公開された規程等を閲覧し、必要な規程等を検索し、又は参照するための機能であり、主な内容は次の各号に掲げるとおりとする。

- ア Web ブラウザによる規程等の閲覧
- イ 最新の規程等を表示する機能
- ウ キーワード検索機能
- エ 体系別検索機能
- オ 50音順検索機能
- カ 関連規程リンク表示機能

(4) 機能の提供条件

本条に定める機能の具体的な内容、操作方法、設定項目、画面構成、処理方法、出力形式その他の仕様は、本サービス上の表示、マニュアルその他当社が別途定める内容に従う。

(5) 機能及び仕様の変更

当社は、本サービスの改善、機能の追加若しくは変更、セキュリティ対応、法令対応、外部基盤の仕様変更への対応、運用上若しくは技術上の必要性その他合理的な理由により、本サービスの機能、画面構成、ユーザーインターフェース、操作方法、提供方法その他の仕様を変更することがある。

(6) 機能に関する保証の範囲

当社は、本条に定める機能について、当該機能が将来にわたり同一の内容で提供されること、特定の操作結果若しくは処理結果が得られること、又は契約者若しくは利用者の特定の利用目的に適合することを保証しない。

ただし、前項は、本サービスの提供時点において本条に定める標準機能を提供する当社

の義務を免除するものではない。

4. 利用者及び権限管理

(1) 利用者

本サービスを利用することができる者の範囲は、利用規約、利用契約、申込条件その他当社が別途定める条件に従う。

(2) 利用者の登録及び管理

契約者は、自己の責任において、本サービスを利用する者を登録し、登録内容、利用状況及び付与する権限を適切に管理する。

(3) 管理者権限

契約者は、本サービスの管理者権限を付与する利用者を指定し、当該管理者による本サービスの設定、利用者登録、権限設定、規程等の登録、承認、公開その他の操作について責任を負う。

(4) アクセス権限

契約者は、利用者の役割及び業務上の必要性に応じて、適切なアクセス権限を設定し、定期的に又は利用者の異動、退職その他必要がある場合に、その内容を見直すものとする。

(5) ID 及びパスワード

ID 及びパスワードの発行、管理、使用及び失効その他の取扱いについては、利用規約に定めるところによる。

5. 利用環境

(1) 利用に必要な環境

契約者は、本サービスを利用するために必要な端末、ソフトウェア、通信回線、ネットワーク環境その他の設備を、自己の責任と費用において準備し、維持する。

(2) 管理サイトの動作確認環境

本仕様書作成時点において、当社が管理サイトの利用環境として想定する環境は、次のとおりとする。

ア OS

Windows 10 以降のうち、当社が別途指定するサポート対象バージョン

イ Web ブラウザ

当社が別途指定するサポート対象バージョンの Microsoft Edge 又は Google Chrome

(3) 閲覧サイトの動作確認環境

本仕様書作成時点において、当社が閲覧サイトの利用環境として想定する環境は、次のとおりとする。

ア PC 用 Web ブラウザ

当社が別途指定するサポート対象バージョンの Microsoft Edge 又は Google

Chrome

イ スマートフォン用 Web ブラウザ

当社が別途指定するサポート対象バージョンの Safari 又は Google Chrome

(4) 動作確認環境の変更

当社は、OS 又は Web ブラウザの提供状況、セキュリティ上の必要性、本サービスの機能変更その他の事情により、動作確認環境を変更することがある。

(5) 動作確認環境以外の取扱い

第2項又は第3項に定める環境以外における本サービスの利用可否、表示、動作、性能又は利用結果について、当社は保証しない。

(6) 利用環境による影響

本サービスの応答速度、表示速度、処理速度、画面表示その他の動作は、契約者又は利用者の端末、OS、Web ブラウザ、通信回線、ネットワーク環境、設定、利用状況、アクセス状況、登録データの量その他の事情により変動する。

6. システム構成

(1) 本番環境

本サービスの本番環境は、FJcloud-V の関東リージョン上に構築する。

(2) システム構成

本サービスの具体的なサーバー構成、ネットワーク構成、ストレージ構成その他の技術的構成は、本サービスの運用上又は技術上の必要性に応じて当社が定める。

(3) 接続方式

利用者は、HTTPS により本サービスへ接続する。

当社は、本サービスへの外部からの接続について、原則として HTTPS 通信を使用する構成とする。

(4) 共通クラウド環境

本サービスは、複数の契約者が利用する共通クラウド環境上で提供する。

契約者ごとの登録データ及び利用領域は、当社所定の方法により区分して管理する。

(5) 構成の変更

当社は、本サービスの改善、運用上若しくは技術上の必要性、セキュリティ対応、法令対応、外部基盤の仕様変更、可用性の確保、性能の改善又はコストの適正化その他合理的な理由により、本サービスのシステム構成、外部基盤、リージョン、サーバー構成、ネットワーク構成、ストレージ構成、バックアップ構成又は監視構成を変更することがある。

(6) 構成変更に関する通知

当社は、前項の変更のうち、契約者による本サービスの利用又は登録データの取扱いに重大な影響を及ぼすと合理的に判断した変更については、事前に契約者へ通知するよ

う努める。

7. 検証環境及びアップデート

(1) 契約者別検証環境

本サービスでは、契約者ごとの専用の検証環境を標準提供しない。

(2) 当社による検証

当社は、当社が管理する検証環境において、本サービスのリリース前に、当社所定の方法及び範囲による検証を実施する。

(3) 検証に関する保証の範囲

当社による検証は、本サービスに障害、不具合、性能低下、セキュリティ上の問題その他の事象が発生しないこと、又は全ての問題が検出若しくは解消されることを保証するものではない。

(4) アップデート

当社は、本サービスの品質向上、機能の追加若しくは改善、セキュリティ対応、法令対応、外部基盤の仕様変更への対応その他本サービスの維持又は改善のため、本サービスをアップデートすることがある。

(5) アップデートの適用

本サービスのアップデートは、当社が定める時期及び方法により、全契約者又は当社が定める対象契約者に対して適用する。

契約者又は利用者は、特定のアップデートの適用を拒否し、又は従前のバージョンの継続提供を求めることはできない。

8. 利用条件及び利用制限

(1) 利用条件

本サービスのユーザー数、登録可能なデータ容量、利用回数、アクセス頻度その他の利用条件は、利用契約、申込条件、料金表その他当社が別途定める条件に従う。

具体的な上限を定めていない事項についても、本サービスの通常の利用目的及び利用態様を著しく超える利用を認めるものではない。

(2) 利用条件又は制限の設定

当社は、本サービスの安定運用、セキュリティの確保、外部基盤の制約、過負荷の防止、他の契約者への影響の防止その他合理的な理由がある場合、合理的な範囲でユーザー数、データ容量、利用回数、アクセス頻度その他の利用条件又は制限を設定し、又は変更することがある。

(3) 重要な変更に関する通知

当社は、前項に基づく利用条件又は制限の設定若しくは変更のうち、契約者による本サービスの利用に重大な影響を及ぼすと合理的に判断したものについては、事前に契約

者へ通知するよう努める。

(4) 利用状況に応じた停止又は制限

契約者又は利用者による本サービスの利用が、本サービスの運用、他の契約者の利用又は当社の業務に支障を及ぼし、又はそのおそれがある場合、当社は、利用規約に従い、本サービスの全部又は一部を停止し、又はその利用を制限することができる。

9. サービス提供時間、監視及び障害対応

(1) サービス提供時間

本サービスの利用可能時間は、原則として24時間365日とする。

ただし、計画メンテナンス、緊急保守、障害対応、外部基盤の停止若しくは障害、セキュリティ上の問題、不可抗力その他利用規約又はSLAに定める事由により、本サービスの全部又は一部を停止し、又はその利用を制限することがある。

(2) 監視

当社は、本サービスについて、サーバーの死活監視、リソース監視、エラー監視その他当社が本サービスの運用上必要と判断する監視を実施する。

監視の方法、項目、頻度、対象範囲、検知基準その他の監視体制は、本サービスの内容、利用状況、運用体制、外部基盤の仕様その他の事情を踏まえ、当社が定める。

(3) 障害対応

当社は、本サービスに障害又は利用不能が発生した場合、当社が取得可能なログ、監視情報その他の情報に基づき、合理的な範囲で原因の切分け及び復旧対応を行うよう努める。

(4) サービスレベル

本サービスのサービス提供時間、安定運用、監視、障害対応、復旧対応、通知、保守運用その他のサービスレベルに関する具体的な運用目標及び対応方針については、SLAに定めるところによる。

10. バックアップ及び復旧

(1) バックアップの取得

当社は、障害対応その他本サービスの運用上必要な範囲で、登録データのバックアップを毎日取得し、当社所定の方法により保管するよう努める。

(2) バックアップデータの保管

バックアップデータは、本番環境と異なるリージョンに設置したバックアップ用の環境へ退避する。

(3) バックアップの目的

バックアップは、本サービスに障害が発生した場合その他当社が本サービスの運用上必要と判断した場合に、本サービスの復旧を試みるために取得するものである。

バックアップは、契約者又は利用者が任意に指定した時点の登録データを保存し、又は契約者若しくは利用者からの個別の求めに応じて登録データを復元することを目的とするものではない。

(4) 復旧対応

登録データの消失、滅失、毀損その他の不具合が発生した場合、当社は、当社が保有するバックアップデータが存在し、かつ当該バックアップデータを復旧に使用できる範囲において、合理的な方法により復旧を試みる。

(5) 大規模障害又は災害時の復旧目標

大規模障害又は災害等により、バックアップデータを用いて本番環境を再構築する必要があると当社が判断した場合、当社は、当該判断を行った時点から3日程度を目途として復旧対応を行うよう努める。

(6) バックアップ及び復旧に関する保証の範囲

当社は、バックアップ又は復旧について、次の各号に掲げる事項を保証しない。

- ア 登録データが常に完全かつ正確に保存されること
- イ 全ての登録データがバックアップの対象となること
- ウ 任意の時点又は特定の時点へ復元できること
- エ 登録データに欠落、破損又は不整合が生じないこと
- オ バックアップデータから必ず復旧できること
- カ 特定の期間内に本サービス又は登録データの復旧が完了すること
- キ 契約者又は利用者が期待する状態へ復旧できること

(7) SLA との関係

バックアップの取得、保管及び復旧に関する運用目標及び対応方針については、SLAに定めるところによる。

11. セキュリティ

(1) 安全管理措置

当社は、本サービスについて、商業的に合理的な範囲で、次の各号に掲げる安全管理措置を講じる。

- ア 通信の暗号化
- イ ID 及びパスワードによる認証
- ウ 権限管理によるアクセス制御
- エ 操作ログの取得及び管理
- オ その他当社が本サービスの運用上必要と判断する安全管理措置

(2) 情報セキュリティ管理体制

当社は、当社が取得し、又は運用する情報セキュリティ関連認証、管理策及び社内規程に基づき、本サービスを運用する。

(3) 認証等の適用範囲

当社が取得し、又は運用する情報セキュリティ関連認証、管理策又は社内規程は、本サービスの全ての機能、環境、運用、データ又は業務が特定の認証範囲に含まれることを意味するものではない。

(4) セキュリティに関する保証の範囲

当社による安全管理措置は、本サービスについて、不正アクセス、サイバー攻撃、コンピュータウイルス、情報漏えいその他のセキュリティ上の問題が発生しないこと、又は特定の安全性、完全性、機密性若しくは可用性が確保されることを保証するものではない。

(5) 契約者の管理責任

契約者は、ID 及びパスワードの管理、利用者の管理、アクセス権限の設定及び見直し、端末及び通信環境の管理その他本サービスの利用に必要なセキュリティ管理を、自己の責任において行う。

12. 登録データの管理

(1) 登録データ

本仕様書において「登録データ」とは、契約者又は利用者が本サービスを利用して登録、保存又は送信した文書、情報その他のデータをいう。

(2) 登録データに関する権利

登録データに関する権利は、契約者又は当該権利を正当に有する者に帰属する。

(3) 当社による登録データの取扱い

当社は、本サービスの提供、保守、監視、障害対応、バックアップ、復旧、セキュリティ対応その他本サービスの運用上必要な範囲で、登録データを取り扱うことができる。

(4) 登録データの内容

契約者は、登録データの内容、正確性、適法性、有効性及び最新性について責任を負う。

当社は、登録データの内容を審査し、確認し、修正し、又は最新の状態に更新する義務を負わない。

(5) 契約者による保存

契約者は、必要な登録データについて、本サービスの標準機能により出力又は保存することができる範囲で、自己の責任において保存その他必要な措置を講じるものとする。

(6) 契約終了時の取扱い

契約者は、必要な登録データについて、利用契約の終了前に、自己の責任において出力、保存、エクスポートその他必要な措置を講じるものとする。

利用契約終了後の登録データの保持、利用、取得、提供及び削除その他の取扱いについては、利用規約又は利用契約に定めるところによる。

1 3. 問い合わせ及びサポート

(1) 問い合わせ方法

本サービスに関する問い合わせは、電子メールその他当社が指定する方法により受け付ける。

(2) 受付時間

問い合わせの受付時間は、当社休業日を除く平日 9 時 0 0 分から 1 8 時 0 0 分までとする。受付時間外に受信した問い合わせは、次の受付時間の開始後に確認及び対応を行う。

(3) 標準サポート

当社が利用料金の範囲内で提供する標準サポートは、次の各号に掲げる事項を対象とする。

ア 本サービスの障害又は不具合に関する問い合わせへの対応

イ 本サービスの仕様に関する一般的な案内

ウ その他当社が標準サポートとして対応することが適当と判断する事項

(4) 標準サポートに含まれない事項

次の各号に掲げる事項は、標準サポートに含まれず、当社は対応義務を負わない。

ア 個別の操作説明又は研修

イ 設定代行

ウ データ入力又はデータ移行

エ 個別調査

オ 個別設定又は個別開発

カ 契約者の業務に関する相談

キ 法務、労務、税務その他の専門的助言

ク その他本サービスの標準的なサポート範囲を超える対応

(5) 個別対応

当社が前項各号に掲げる対応を行う場合、その実施内容、実施時期、料金その他の条件については、当社及び契約者が別途合意する。

(6) マニュアル等

当社は、本サービスの利用に関するオンラインマニュアル、PDF マニュアル、動画マニュアル、FAQ その他当社が必要と判断する資料又は情報を提供することがある。

(7) SLA との関係

問い合わせの受付及び対応に関する運用目標及び対応方針については、SLA に定めるところによる。

1 4. メンテナンス

(1) メンテナンスの実施

当社は、本サービスの保守、点検、更新、機能改善、セキュリティ対応その他本サービスの運用上又は技術上必要な作業を行うため、定期又は不定期にメンテナンスを実施することがある。

(2) 計画メンテナンス

当社は、計画メンテナンスの実施により本サービスの全部又は一部を停止し、又はその利用を制限する場合には、原則として事前に契約者へ通知する。

ただし、軽微な作業その他契約者による本サービスの利用に実質的な影響を及ぼさない場合は、この限りでない。

(3) 緊急保守

当社は、本サービスの安全若しくは安定的な運用、セキュリティの確保、障害の拡大防止、登録データの保全その他緊急の必要がある場合、契約者への事前の通知を行うことなく、本サービスの全部又は一部を停止し、又はその利用を制限することができる。

(4) 緊急保守後の通知

当社は、前項に基づき本サービスの全部又は一部を停止し、又はその利用を制限した場合、その内容及び契約者への影響を踏まえ、必要に応じて事後に契約者へ通知するよう努める。

(5) SLA との関係

メンテナンス及び緊急保守に関する運用目標及び対応方針については、SLA に定めるところによる。

15. 外部基盤及び第三者サービス

(1) 外部基盤の利用

当社は、本サービスの提供に当たり、FJcloud-V その他第三者が提供するクラウドサービス、データセンター、通信回線、ネットワーク、サーバー、ストレージその他の設備又はサービスを利用する。

(2) 外部基盤の提供条件

外部基盤の提供条件、稼働率、障害対応、保守、停止、データ保全、セキュリティその他外部基盤に関する事項は、当該外部基盤の提供事業者が定める契約条件、約款、SLA、品質保証制度その他の条件に従う。

(3) 第三者サービスとの連携

本サービスが第三者のサービス又はシステムと連携する場合、当該第三者のサービス又はシステムの提供条件、機能、性能、利用可能性、セキュリティ、仕様変更、提供停止又は提供終了については、当該第三者が定める条件に従う。

(4) 外部基盤等に関する保証の範囲

当社は、外部基盤又は第三者のサービス若しくはシステムについて、次の各号に掲げる事項を保証しない。

- ア 一定の稼働率が達成されること
- イ 停止、障害又は性能低下が発生しないこと
- ウ 特定の時間内に復旧すること
- エ データが完全に保存又は保全されること
- オ 仕様、提供条件又は提供内容が変更されないこと
- カ 提供が継続されること
- キ 本サービスとの連携が継続されること

(5) 外部基盤の変更等

外部基盤又は第三者のサービス若しくはシステムの仕様変更、提供条件の変更、停止又は提供終了により、本サービスの機能、提供方法又は利用条件を変更し、又は本サービスの全部若しくは一部を停止する必要があることがある。

1 6. 契約及び料金

(1) 契約条件

本サービスの利用契約の成立、契約期間、利用条件、解約、解除、利用停止その他契約に関する事項は、利用規約、利用契約、申込条件その他当社が別途定める条件に従う。

(2) 利用料金

本サービスは月額課金制とし、利用料金、課金の開始時期、課金単位、請求方法、支払方法及び支払期限その他料金に関する事項は、利用規約、利用契約、申込条件、料金表その他当社が別途定める条件に従う。

(3) 日割計算、返金及び料金調整

利用料金の日割計算、返金、利用不能時の料金調整その他料金に関する取扱いは、利用規約又は利用契約に定めるところによる。

(4) 決済関連サービス

当社は、本サービスの利用料金その他の金銭債権について、請求代行サービス、掛け払いサービス、収納代行サービスその他の決済関連サービスを利用することがある。

決済関連サービスの利用、与信審査、請求書発行、支払案内、契約者情報の提供、債権譲渡その他決済に関する事項は、利用規約、利用契約又は当該決済関連サービスの提供事業者が定める条件に従う。

1 7. 本仕様書により保証されない事項

本仕様書は、次の各号に掲げる事項を保証するものではない。

- ア 本サービスが常時中断なく利用できること
- イ 一定の稼働率又は特定の利用可能時間が確保されること
- ウ 本サービスに停止、障害、不具合又は性能低下が発生しないこと
- エ 一定の時間内に障害対応又は復旧が完了すること

- オ 登録データが完全に保存又は復旧されること
- カ 特定の機能が将来にわたり同一の内容で提供されること
- キ 特定の操作結果又は処理結果が得られること
- ク 一定の応答速度、処理速度、同時接続数又は処理能力が確保されること
- ケ セキュリティ上の問題が発生しないこと
- コ 本サービスが契約者又は利用者の特定の利用目的に適合すること
- サ 本サービスを利用して作成又は管理する規程、文書、データその他の情報が、正確、完全、適法、有効又は最新であること
- シ 本サービスの利用により特定の業務上、経営上又は法的な結果が得られること
- ス 本サービスにより法務、労務、税務その他の専門的助言が提供されること

18. 本仕様書の変更

(1) 変更

当社は、本サービスの改善、機能の追加若しくは変更、セキュリティ対応、法令対応、外部基盤の仕様変更への対応、運用上若しくは技術上の必要性その他合理的な理由により、本仕様書を変更することがある。

(2) 変更の通知

当社は、本仕様書の変更のうち、契約者による本サービスの利用又は登録データの取扱いに重大な影響を及ぼすと合理的に判断した変更については、利用規約に定める方法により、事前に契約者へ通知する。

(3) 軽微な変更

誤記の訂正、表現の明確化、契約者の権利義務又は本サービスの提供内容に実質的な影響を及ぼさない変更については、事前の通知を行わないことがある。

19. 利用規約等との優先関係

本仕様書と利用規約、利用契約、SLA、申込条件、料金表その他本サービスに関する文書との間に矛盾又は抵触がある場合の優先関係は、利用規約に定めるところによる。

以上